

平成 29 年度第 7 回定時総会・テーマ別意見交換会について(事務局案)

1. 開催日時

平成 30 年 3 月 7 日 (水) 【13:30~17:00】

・ 当日進行 (案)

時間	プログラム	
13:30~13:40	総会・開会挨拶 金融庁ご挨拶 (P)	総会
13:40~14:00	定時総会決議事項	
14:00~14:20	最優良取組事例 (環境大臣賞) 表彰	
14:20~14:40	今年度活動報告と今後の運営について	
14:40~14:50	<会場移動等:10分>	
14:50~15:00	意見交換会・開会挨拶	意見交換会
15:00~15:30	登壇者による発表・話題提供	
15:30~16:30	ディスカッション	
16:30~16:35	小括	
16:35~16:45	<会場移動等:10分>	
16:45~16:55	意見交換会総括	
16:55~17:00	閉会挨拶	

2. 会場

都道府県会館 1 階大会議室 (東京都千代田区平河町 2-6-3)

3. 総会議案【13:30~14:40】

- (1) 総会議長の選任、運営委員の選任、監事の選任
- (2) 最優良取組事例 (環境大臣賞) の表彰
- (3) 平成 29 年度活動報告
 - 運営委員会
 - 平成 29 年度取組事例 (事例データベースの作成報告)
 - 各ワーキンググループ
- (4) 今後の運営について
 - ホームページ公開
 - 次年度方針 等
- (5) 来年度予算案の承認

4. テーマ別意見交換会（事務局案）【14:50～17:00】

第2回運営委員会の議論も踏まえ、昨年同様テーマ別意見交換会を開催する方向で調整中。署名機関が議論を経て自社の取り組みとして何ができるかを考えられるような、関心の高い内容をプログラムとする方向。

（1）進め方

- ・「地方創生テーブル」と「ESG投資テーブル」を設ける。テーマの性格に鑑み、各テーブルのモデレーターは、前者が預貸WG座長、後者が運用WG座長を想定。
- ・従来のパネルディスカッション形式に「コメンテーター枠」を加味し、ラウンドテーブル形式とする方向。コメンテーター枠を設けることで登壇者間の意見を一層深く掘り起こすとともに、登壇者以外の聴衆からの意見も期待する「全員参加型」の議論の場とする。
- ・最後に、モデレーターから総括コメントをしていただく。

（2）テーマの方向

①地方創生テーブル（非公開）

- ・地域金融機関の持続可能なビジネスを考えるにあたり、ESGの取り組みは欠かせない要素となりつつある。E（環境）に関する取り組みについては広く課題であるなか、本業においてエコアクション21（EA21）を工夫して活用する動きが出始めている。従来から取り組んでいる事業性評価の一つの手法として、例えばEA21の活用をヒントに、自行の実情や地域の特性等に即したESGの取り組みを検討する。
- ・登壇者には、地域金融機関（地銀、信金）、有識者（後藤敏彦氏、IPSUS森下研氏等）をそれぞれ想定。

②ESG投資テーブル（一般公開）

- ・ESG投資の拡大やTCFD等を背景に、署名機関自身の課題でもある企業の情報開示に焦点を絞り、企業価値に結びつく情報開示や目的をもった対話（エンゲージメント）とは何かを探り、理解を深める場とする。
- ・「情報開示が改善したケース」「より良い統合報告書」を題材に議論。
- ・登壇者には、企業、投資家をそれぞれ想定。

以上